

張

五年

画数 11
筆順
ク
ン

弓引張 張張
チヨウ
はいる

成り立ち



弓の形を表した「弓」と、「長い」という意味を表した「長」とを組み合わせて作った字です。

弓に「長い弦」を取りつけることを表した字です。弓は、射る時に弦を取りつけます。つけたままにしておく

と弓が弱くなるからです。弦を取りつけることを「弓を張る」と言います。この「弓を張る」ことを表した字です。

弓を張ると、弓がびんと「ひきしまる」ので、「気が張る」という使い方もされます。【例緊張】

弓を射る時には、弓が大きく「広がる」ので、「広げる」「大きくする」という意味にも使われます。【例拡張、膨張、伸張】

使い方

▼わたしは試験の時など、ひどく緊張してしまいます。それで、ふだんならわかつている問題も、とけなくなったりすることがあります。なんとか緊張しない方法はないかな、と思います。

▼ぼくの友だちは、よく誇張した話をします。野球でヒットを一本打つと、三本もホームランを打ったように話すのです。それで、その友だちの話は、割り引きして聞くようになりました。

熟語例

▼緊張（神経を張りつめること。また、「国際間の緊張が高まる」というと、国と国の仲が悪くなって、争いがおこりそうになることです。）

▼拡張（広げて大きくすること。「店を拡張する」などというふうに、つかいます。）

▼膨張（ふくれて大きくなること。「膨脹」とも書きます。）

▼伸張（伸びて大きくなること。「ぼくは今、伸張期で五センチも背が伸びました」などと、つかいます。）

▼誇張（大げさに表現すること。）

使い方

▼今日、学校で試験がありました。全部書き終わって、試験用紙を先生に提出してから、名前を書きわすれたことに気がついて、あわててしまいました。

▼わたしはクラス委員会で、花だんを作ることを提案しました。校庭に色々な花が咲いていたら、きれいだろうと思ったからです。わたしの提案は、ほとんどの人に支持されて、花だんを作ることに決まりました。

熟語例

▼提携（手をたずさえて、協力して事業を行うこと。「A社とB社は提携して商品を開発することになった」などというふうに、つかいます。）

▼提示（さし出すこと。「その商品の価格を提示する」などというふうに、つかいます。）

▼提言（意見などを、会議などで出すこと。また、その意見などのこと。「国会で、減税を提言する」などというふうに、つかいます。）

▼提案（考えを、会議などで出すこと。）

▼提唱（考えついたことを、人々に説くこと。）

提

五年

画数 12
筆順
ク
ン

押押押提
テイ
さし上げる

成り立ち



「日」の運行のように「正しい」という意味を表した「是」と、「オ」とを組み合わせて作った字です。

「正しくりっぱな物を手にする」という意味を表した字です。正しくりっぱな物は、いつも手に「たずさえておくもの」ですから、「たずさえる」という意味に使います。【例提携、手揚げ】

「手にもつ」意味から、「さし出す」という意味に使われるようになりました。

【例提出、提示、提言、提案、提唱】